

# お子様の伴走者であるために

～最新の入試結果から考えるこれからの大学入試のポイント～



令和5年6月30日（金）  
株式会社ベネッセコーポレーション  
学校カンパニー エリア事業推進本部  
大森 理史（おおもり みちふみ）

【高校】 100人に1人・・・  
 【大学】 8人に1人・・・  
 【就職】 4人に1人・・・  
 【社会】 3人に1人・・・

2000

2020

2040

2060

2080

2100

政治・経済情勢

11 現行指導要領告示

17 次期指導要領告示  
日本の出生数  
100万割れ

20 東京オリンピック

30 生涯未婚率  
男性3割突破

40 世界人口 90億

50 50 50  
日本の出生数50万割れ  
中国の65歳以上人口3億  
日本の人口1億割れ  
日本のGDP 8位に後退60 日本の高齢化率  
40%超00 00  
日本の人口4200万  
世界人口100億

パクスアメリカーナ

米中+印

アジアの時代

アフリカの時代？

2000年生まれの  
子どもの11.3%は  
22世紀まで存命。

テクノロジー

14 14  
スマホ率7割  
4K放送開始20 エイス予防  
ワクチン開発27 リニア開通  
35 北海道新幹線  
35 火星有人飛行40 50  
人工知能が  
人間を超える  
「特異点」生産年齢人口=生産力の法  
則が続くなら、現高校生（98  
～00年生）はアジアの時代の  
終わりに40・50代で直面

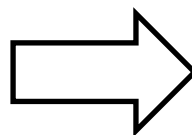
Vs.グローバル人材

Vs.コンピュータ

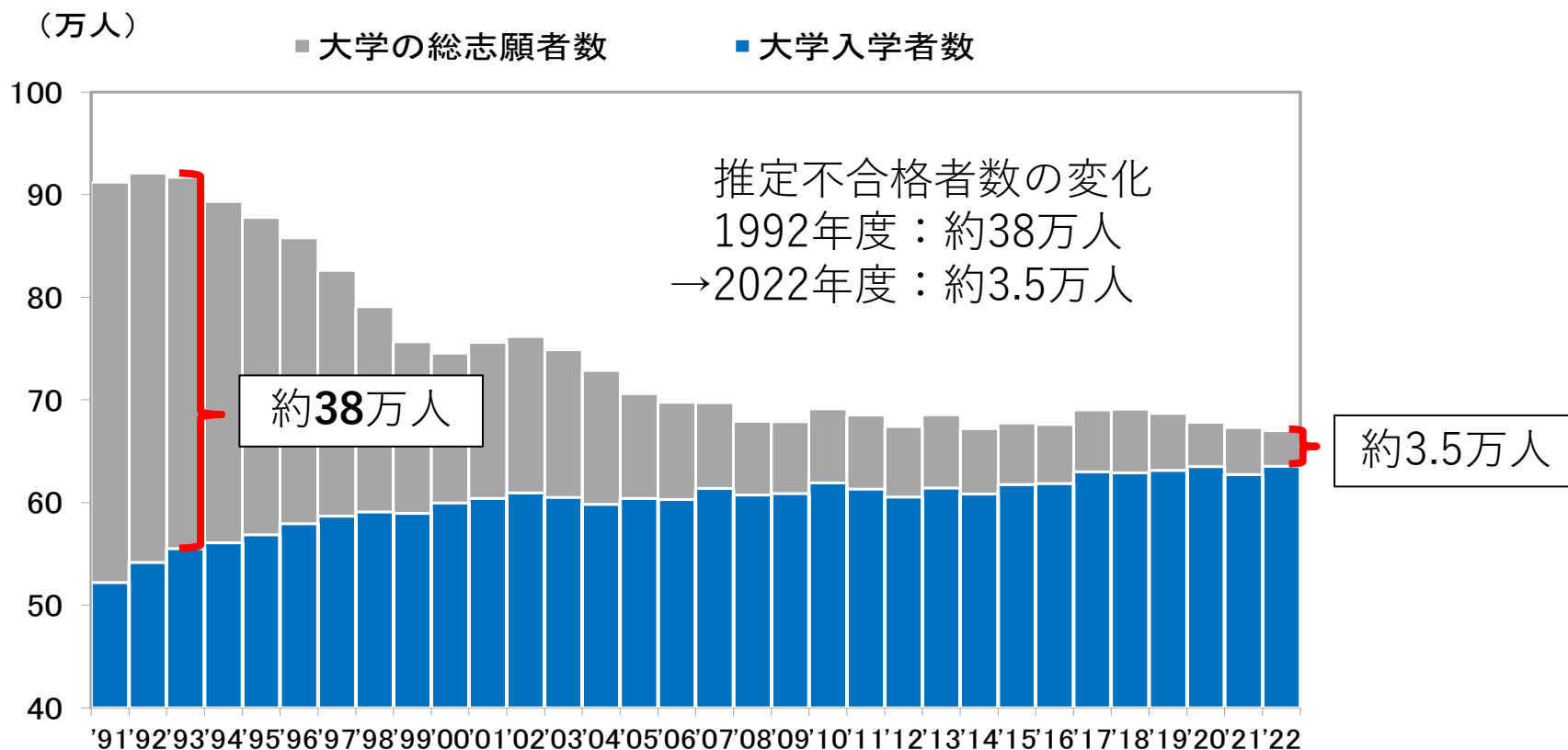


国立	公立	私立	公立短大	私立短大	準大学	合計
_____	95	_____	13	279	8	_____

※2021年第3回ベネッセ・駿台共通テスト模試 大学コードより算出



## 長期的にみると受験競争は緩和している

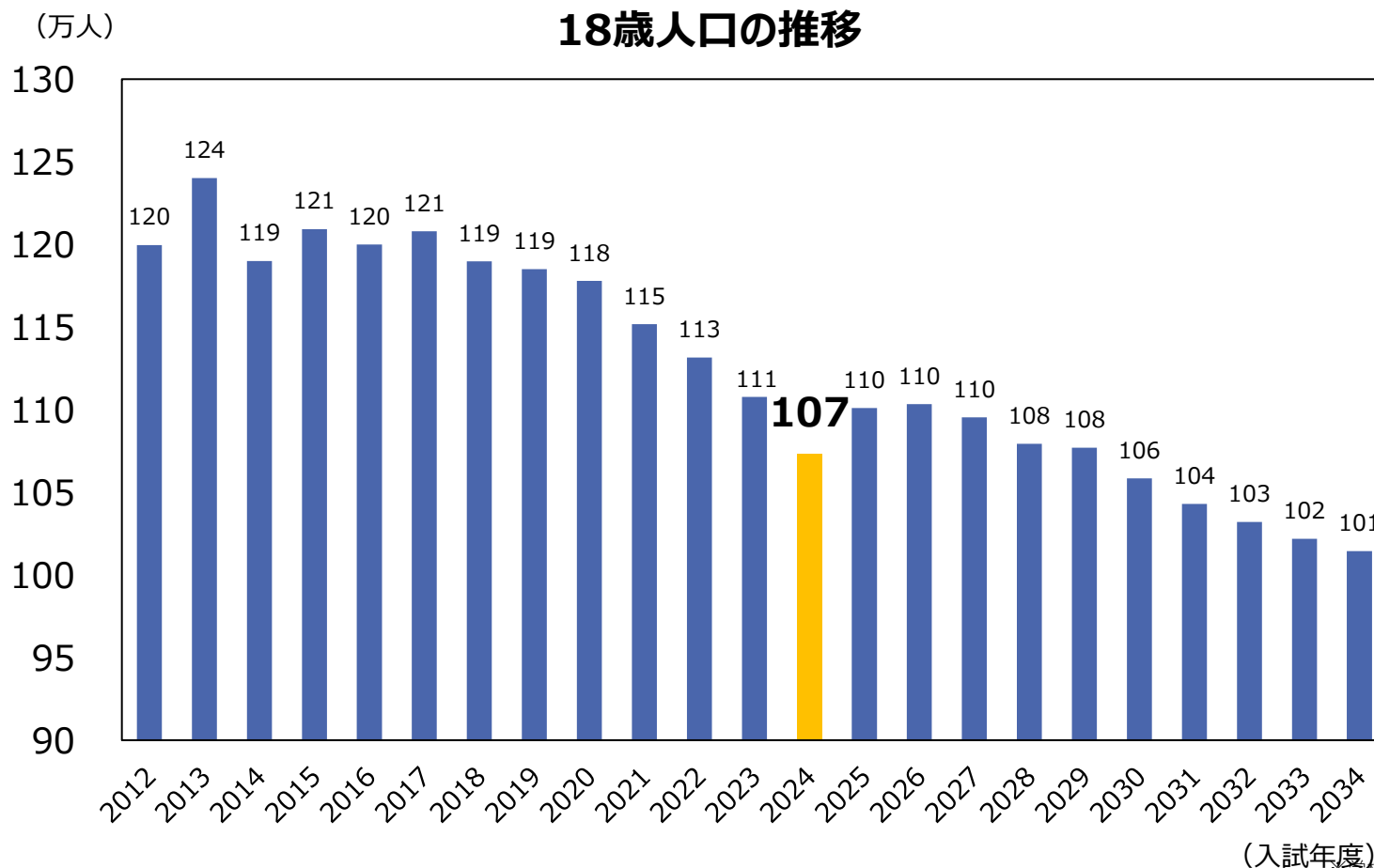


\* 文部科学省『学校基本調査』より

\* 推定不合格者数 = 大学の総志願者数 - 大学の入学者数

(入試年度)

## 2024年度入試における18歳人口は約107万人と減少する 「入れる大学」→「入りたい大学」を目指すことが大事



※2012～2025年度は3年前の中学校、義務教育学校、特別支援学校の卒業生および中等教育学校の前期課程修了者の和。2026～2028年度は中学校、義務教育学校、特別支援学校、中等教育学校の在籍者の和。  
2029年度以降は小学校、義務教育学校、特別支援学校の在籍者の和。

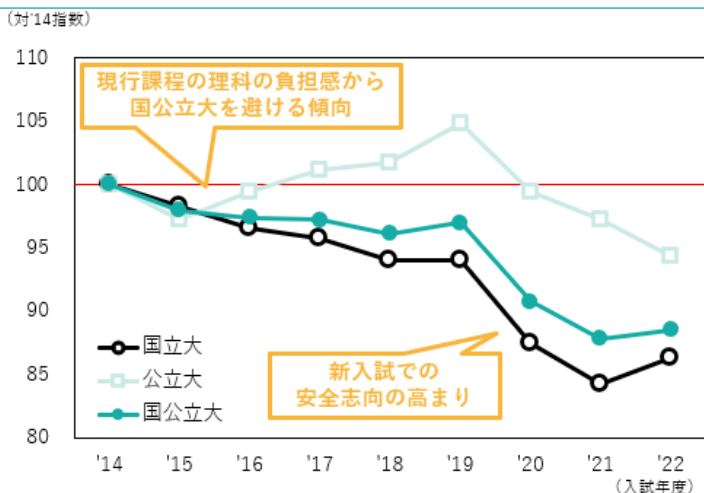
## 難関大への志願者数の減少は緩やかだが、 国公立大は全体的に志願者数の減少が続いている

### 国立大の志願者数は減少傾向が続いている

2015年度入試から、数学・理科が先行して現行課程での実施となったが、理科の負担感の大きさから国立大を避ける傾向がみられはじめ、長らく国立大の志願者数の減少が続いてきた。さらに2021年度入試での共通テストの導入を機に、その前年および当年度には安全志向の高まりから国公立大の志願者数は大きく減少した。

しかし、直近の2022年度入試では国立大の志願者数が増加に転じた。これは共通テスト導入による安全志向が緩和された結果とみられ、長期的には減少傾向に変化はないものと考えられる。

#### 国公立大の一般選抜の志願者推移

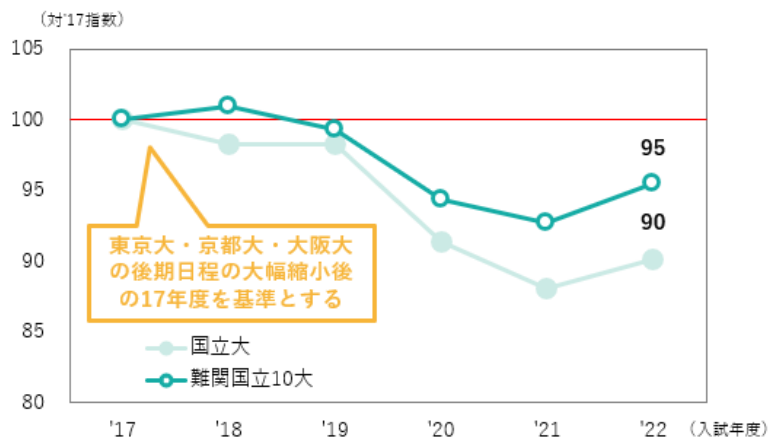


\* 2021年度までは各年度5月中旬までに弊社で確認した情報をもとに集計。2022年度の値は文部科学省の公表値。

### 難関大では影響が小さい

受験人口が減少し、国公立大の志願者数が全体的に減少傾向にある中でも、難関国立10大においては志願者数の減少の幅が小さくなっている。2020年度、2021年度入試の共通テスト導入前後の安全志向の高まりの影響はある程度みられたものの、その他の国公立大と比較すると減少幅は小さく、2022年度入試での志願者数の揺り戻しも大きくなっている。全体的に受験競争は緩和されるといっても、難関大においては依然として安定した入試が展開されていくものと予想される。

#### 難関国立10大の志願者数の推移



\* 2021年度までは各年度5月中旬までに弊社で確認した情報をもとに集計。2022年度の値は文部科学省の公表値。  
\* 難関国立大は北海道大、東北大、東京大、東京工業大、一橋大、名古屋大、京都大、大阪大、神戸大、九州大。

## ■1 偏差値帯別合格率(3か年比較)

入試結果／第1回ベネッセ・駿台大学入学共通テスト模試

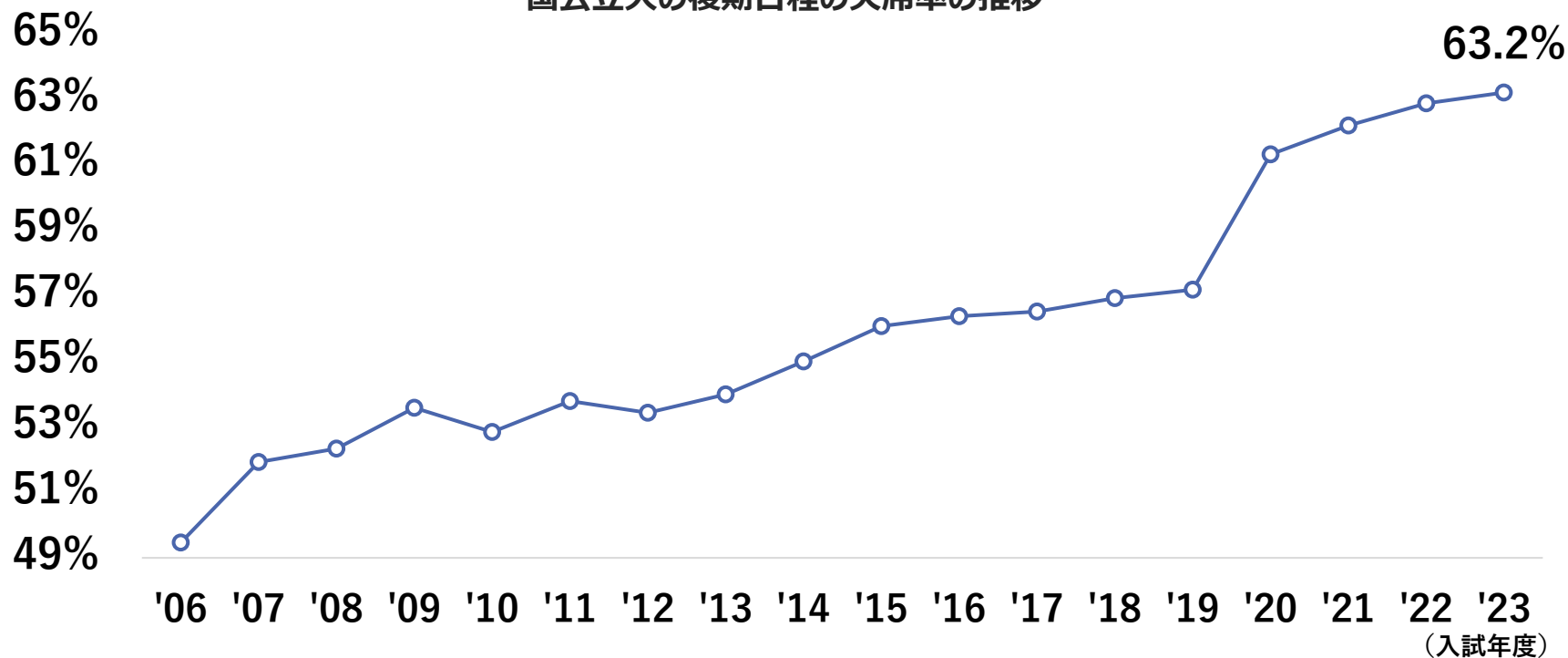
※共テ傾斜集計

年度	2023			2022			2021		
	合格率	合格者	不合格者	合格率	合格者	不合格者	合格率	合格者	不合格者
69									
68									
67							100		
66								1	
65									
64									
63									
62	100	2		100	1		100		
61					1			1	
60					1				
59					2				
58		2			5	1		2	
57	93	2		88	6	1	93	4	
56		5	1		7	1		8	1
55		5			10	1		11	1
54		7			13	1		11	1
53		10			19	3		15	3
52	91	6	1	81	18	5	91	12	
51		21	1		21	3		24	3
50		18	4		12	8		22	1
49		17	1		26	12		22	5
48		19	4		16	10		18	7
47	84	26	4	54	18	14	78	19	4
46		23	4		12	19		17	4
45		15	6		13	16		7	3
44		10	9		10	15		13	10
43		11	4		4	19		10	5
42	46	10	10	23	5	10	42	2	9
41		6	10		1	14		2	4
40		1	12		2	14			9

今年度入試においては、  
偏差値45からでも、  
群馬大学(理工)では  
合格率が80%を超えていた。

## 後期日程の欠席率は上昇

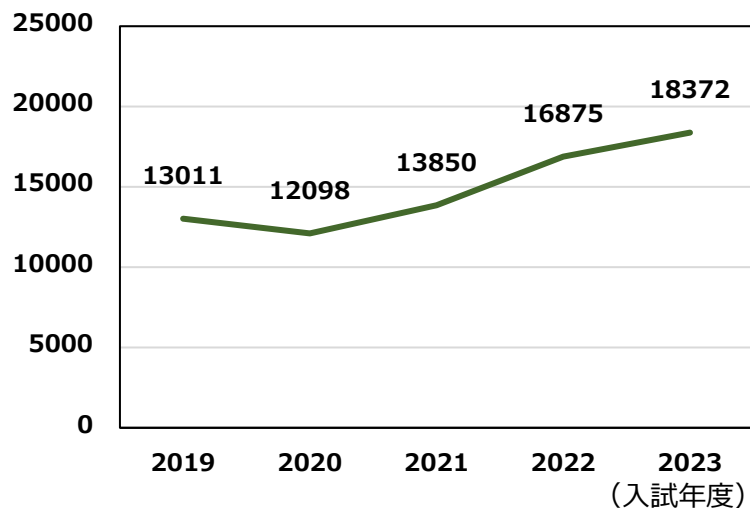
国公立大の後期日程の欠席率の推移



※文部科学省「国公立大学入学者選抜 後期個別学力検査等第1日目第1時限目の受験状況について」をもとに作成。

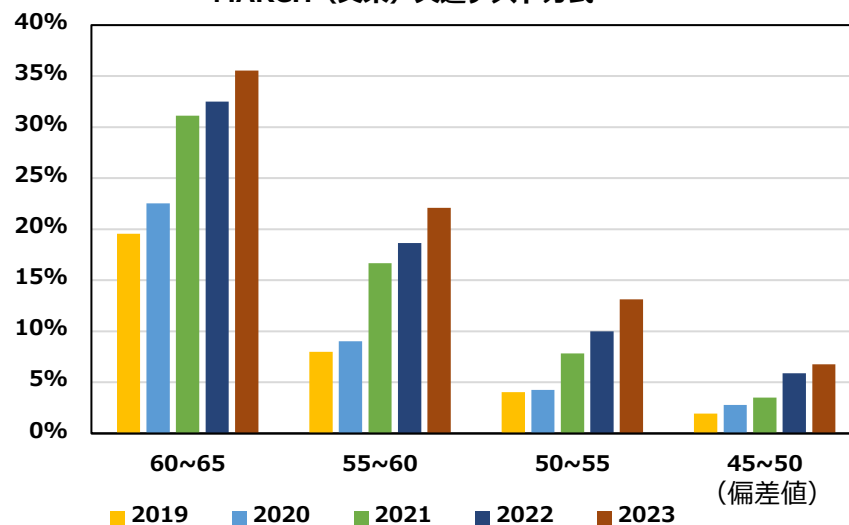


(合格者数) MARCH (文系) 共通テスト方式

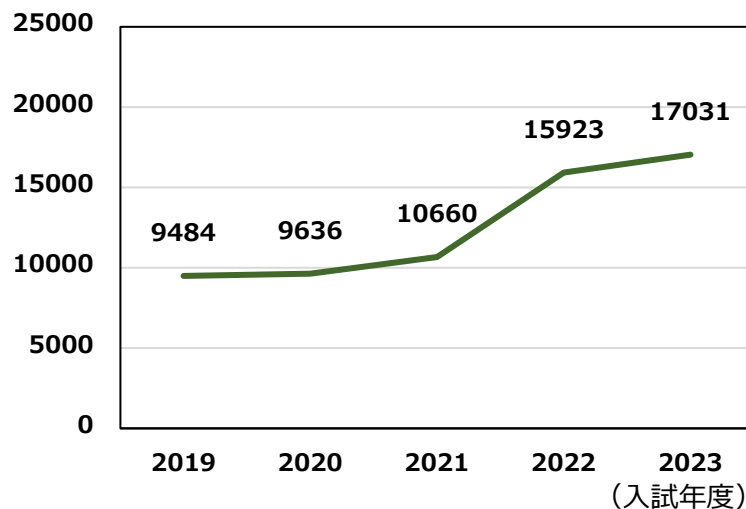


(合格率)

MARCH (文系) 共通テスト方式

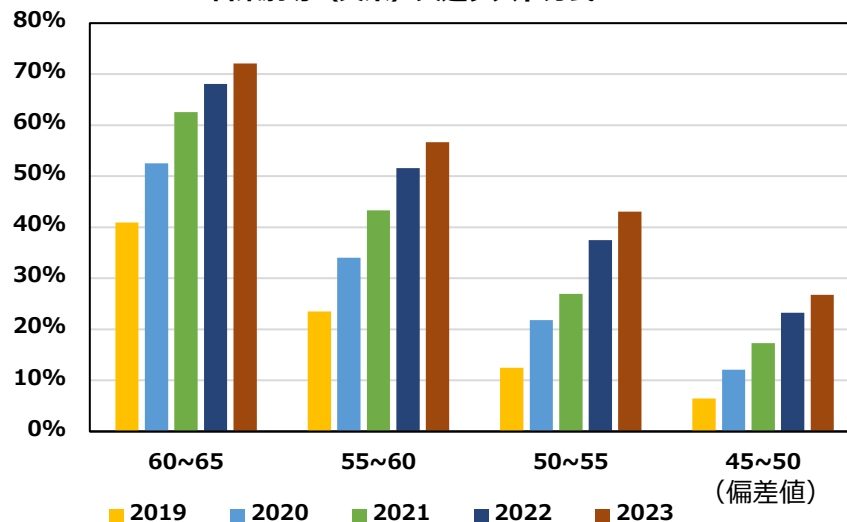


(合格者数) 日東駒専 (文系) 共通テスト方式



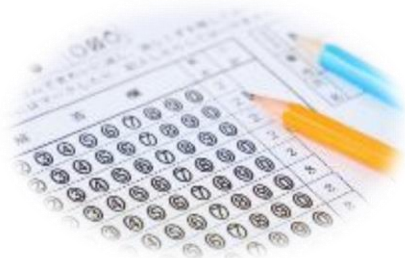
(合格率)

日東駒専 (文系) 共通テスト方式



\* 入試結果調査をもとに作成。\* 共通テスト模試 (6月・9月実施) 総合集計合否度数分布。

## 一般選抜



- **調査書、志願者が記載する資料(志望理由書等)の積極的な活用**
- 大学入学共通テストの活用、個別試験の出題科目の見直しや充実

## 総合型選抜



- 志願者が記載する活動報告書や志望理由書等の**書類を積極的に活用**
- 小論文やプレゼン、口頭試問等又は共通テストの**いずれかを必須化**

## 学校推薦型選抜



- 推薦書を通して、学力の3要素を評価することを**必須化**
- 小論文やプレゼン、口頭試問等又は共通テストの**いずれかを必須化**

**一般選抜でも「志望理由書等」で主体性を評価する場合がある**  
**総合型選抜、学校推薦型選抜でも学力的要素が問われる**

## 総合型選抜

## 学校推薦型選抜

## 一般選抜

9月

出願開始 9/1以降

共通テスト出願

9月自下旬～10月上旬

10月

試験本番

11月

合格発表 11/1以降

出願開始 11/1以降

12月

合格発表 12/1以降

私立大出願

1月

大学入学共通テスト 2024/1/13・14 ※追試験 20・21

国公立大出願

1/22～1/31

私立大

一般選抜

1月下旬～

2月

国公立大前期日程

2/25～

公立大中期日程

3/8～

国公立大後期日程

3/12～

私立大3月入試

3月

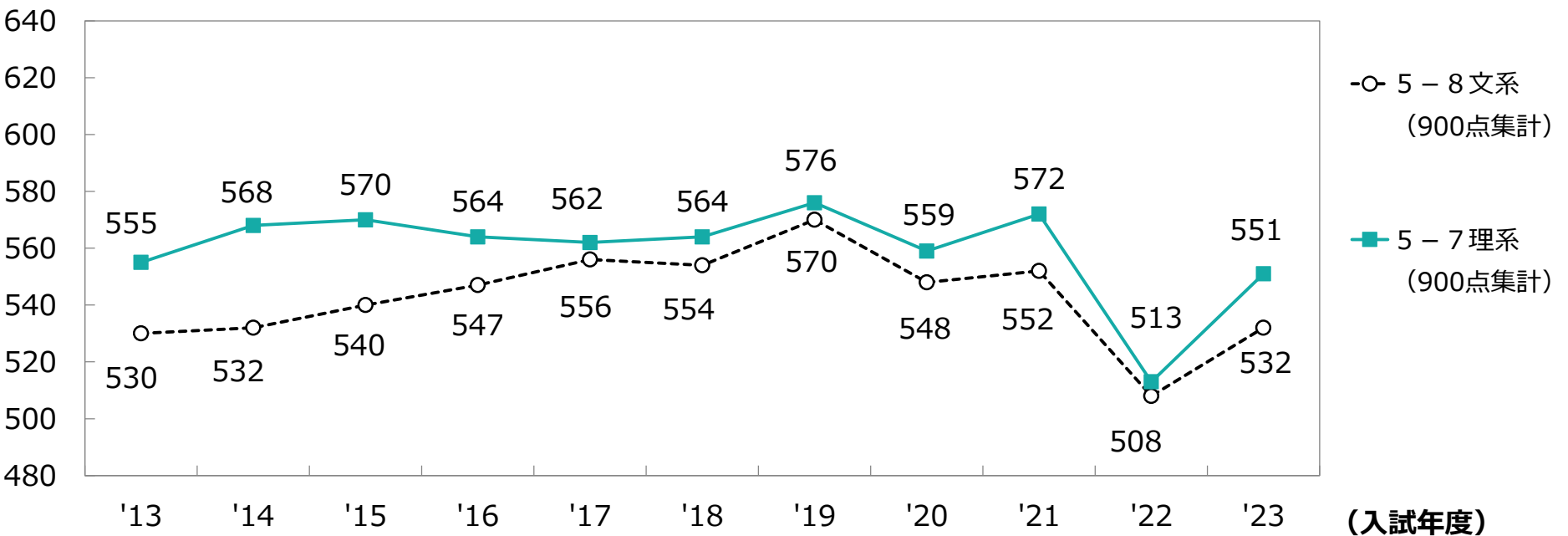
3月

受ける方式によって  
受験スケジュールは異なるので注意

■ 5-8文系 532点 (対前年 +24点)  
 ■ 5-7理系 551点 (対前年 +38点)

(点)

予想平均点推移



\* データネット最終集計値を基に、データネット実行委員会で推定した900点満点での平均点

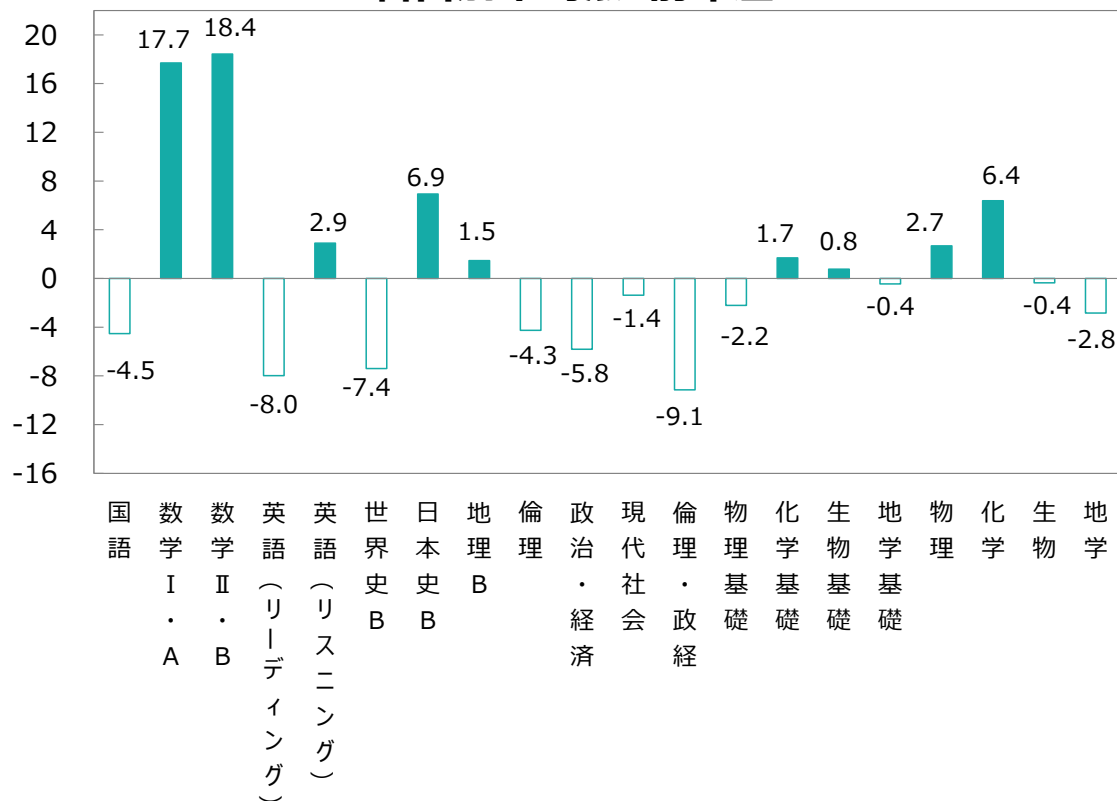
\* 対前年は前年度の共通テストの予想平均点との比較

# 13 共通テスト 科目別平均点と前年差（得点調整後）



		平均点	前年差
国語		105.7	-4.5
数学	数学Ⅰ・A	55.7	+17.7
	数学Ⅱ・B	61.5	+18.4
英語	リーディング	53.8	-8.0
	リスニング	62.4	+2.9
地歴・公民	世界史B	58.4	-7.4
	日本史B	59.8	+6.9
	地理B	60.5	+1.5
	倫理	59.0	-4.3
	政治・経済	51.0	-5.8
	現代社会	59.5	-1.4
	倫理・政経	60.6	-9.1
	物理基礎	28.2	-2.2
理科	化学基礎	29.4	+1.7
	生物基礎	24.7	+0.8
	地学基礎	35.0	-0.4
	物理	63.4	+2.7
	化学	54.0	+6.4
	生物	48.5	-0.4
	地学	49.9	-2.8

## 科目別平均点・前年差



\*平均点は得点調整後の大学入試センター中間集計その2(1月20日発表)の値を掲載  
 \*理科②の平均点は得点調整の影響を反映した値  
 \*「前年差」は‘23年度中間集計その2の値と’22年度の最終発表値との差

大学	学部	日程	B判定
東京大	文科二類	前	785
京都大	経済	前	785
東北大	経済	前	720
大阪大	経済	前	720
名古屋大	経済	前	715
神戸大	経済	前	695
北海道大	経済	前	690
横浜国立大	経済	前	685
九州大	経済	前	685
広島大	経済	前	660
名古屋市立大	経済	前	655
大阪公立大	経済	前	650
岡山大	経済	前	645
高崎経大	経済	前	630
埼玉大	経済	前	620
滋賀大	経済	前	610
香川大	経済	前	595
北九州市立大	経済	前	585
富山大	経済	前	570
長崎大	経済	前	560
山口大	経済	前	555
和歌山大	経済	前	550
釧路公立大	経済	前	540
周南公立大	経済	前	510

大学	学部	日程	B判定
東京大	理科一類	前	800
京都大	工	前	755
大阪大	工	前	725
東北大	工	前	710
名古屋大	工	前	710
九州大	工	前	700
神戸大	工	前	680
千葉大	工	前	675
大阪公立大	工	前	655
埼玉大	工	前	645
名古屋工大	工	前	630
岡山大	工	前	615
熊本大	工	前	590
岐阜大	工	前	580
新潟大	工	前	570
茨城大	工	前	565
富山大	工	前	555
山梨大	工	前	555
宇都宮大	工	前	535
長崎大	工	前	525
山形大	工	前	520
山口大	工	前	515
琉球大	工	前	470
北見工大	工	前	440

教科	グループ	出題科目	試験時間
国語		『国語』	90分
地理歴史		『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『地理総合、歴史総合、公共』	1科目選択 60分 2科目選択 130分 (うち解答時間 120分)
公民		『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合、歴史総合、公共』(再掲)	
数学	①	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』	70分
	②	『数学Ⅱ、数学B、数学C』	70分
理科		『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎』 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』	1科目選択 60分 2科目選択 130分 (うち解答時間 120分)
外国語		『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』 ※『英語』については、ICプレーヤーを使用する試験も実施。	80分 【ICプレーヤーを使用する試験】 60分 (うち解答時間 30分)
情報		『情報Ⅰ』	60分

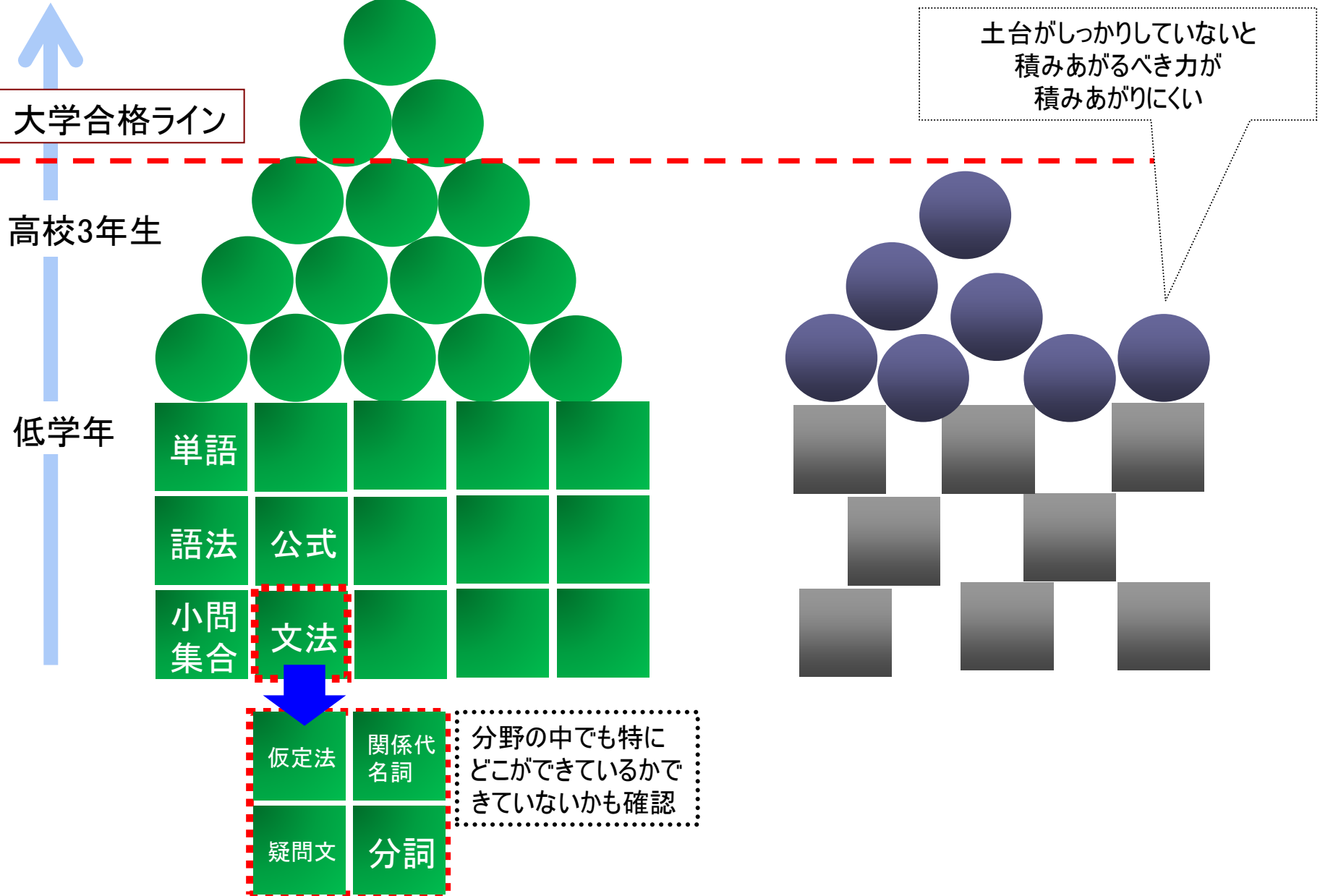
現行の80分から10分延長

出題範囲に数学Cが含まれ、  
選択回答数が2から3へ増加  
試験時間も現行の60分から  
10分延長

教科情報など、新しい試験科目が加わるのが注目されてはいるが、心配無用！  
今、意識したいことは・・・

①2日間、およそ9時～18時まで試験を受け続けることができる体力

②緊張した状態でも結果が出せるようにするために訓練　ここをどうするか！





## 「教科書、授業が基本」

入試問題は出題は教科書が中心です。大学の試験では7割以上が高1・高2の教科書から出題されていました。「毎回の授業は受験勉強に直結している」のでしっかりと取り組みましょう。

▼入試問題の構成…取りこぼしが命取り！

難問  
20%

応用問題  
30%

基本問題 50%

# 『わかる』と『できる』はちがう！

①引き出しをつくる  
(読む・聞く)

インプット



②問題を正しく読む



③解き方を考える



④“伝わる”答案を書く

アウトプット

学習観とは、学習に対する考え方や価値観のことである。

出典:ベネッセ教育総合研究所

非認知主義的学習観	認知主義的学習観
<b>練習量志向</b> 学習はたくさん覚えたり、練習したりすればよいという考え方。	<b>方略志向</b> 勉強のやり方や、自分に合った勉強方法を工夫することを重視する考え方。
<b>丸暗記志向</b> 学習内容を暗記すればよいという考え方。	<b>意味理解志向</b> 学習内容の意味を考えたり、解き方や考え方を確かめながら学習を進める考え方。
<b>結果重視志向</b> 「とにかくテストの点数がよければいい」「結果さえよければいい」という考え方。	<b>思考過程重視志向</b> 結果がよくても悪くても、その理由を考えることが大切であるという考え方。
<b>他者依存志向</b> 分からない時、自分で考えるより、すぐ周りの人や、塾などに頼ればよいという考え方。	<b>失敗活用志向</b> 間違ふことで、理解不足に気づき、よりよく分かるようになるという考え方。

### NGな学習スタイル・学習観

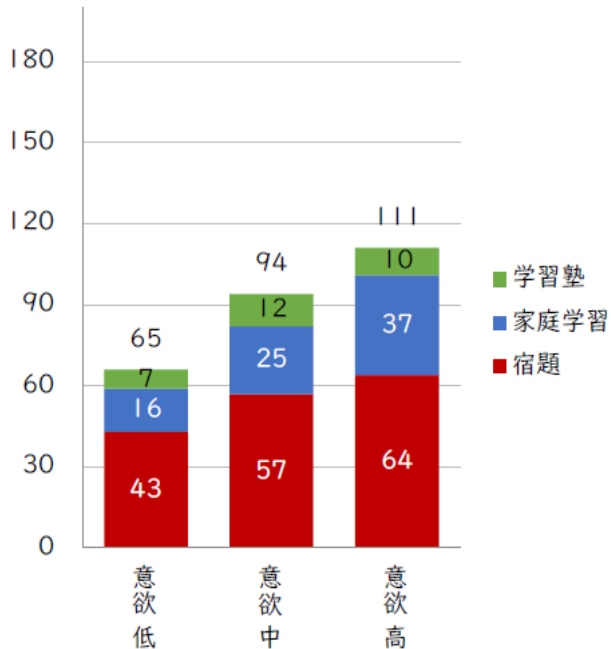
- ・ **受け身**の学習姿勢
- ・ **場当たり的**な学習
- ・ **丸暗記**や**テクニック**重視
- ・ 分からないとすぐ**正解**を求める
- ・ 勉強の**“環境”**を重視

### 望ましい学習スタイル・学習観

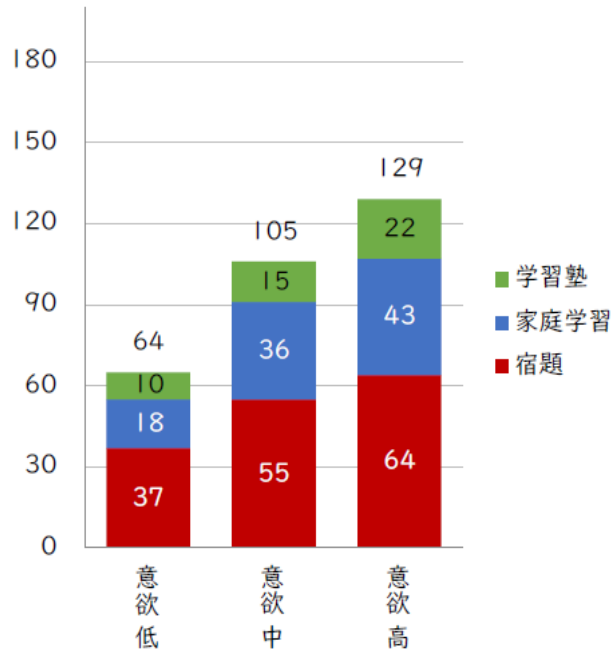
- ・ **自立的**な学習姿勢
- ・ **計画的**な学習
- ・ **意味理解**や**思考過程**を重視
- ・ **自分で考え、納得するまでやる**
- ・ 自分の**“行動”**が全てと考える

## 高校2年生までに自分で考えて学習ができるようにしたい

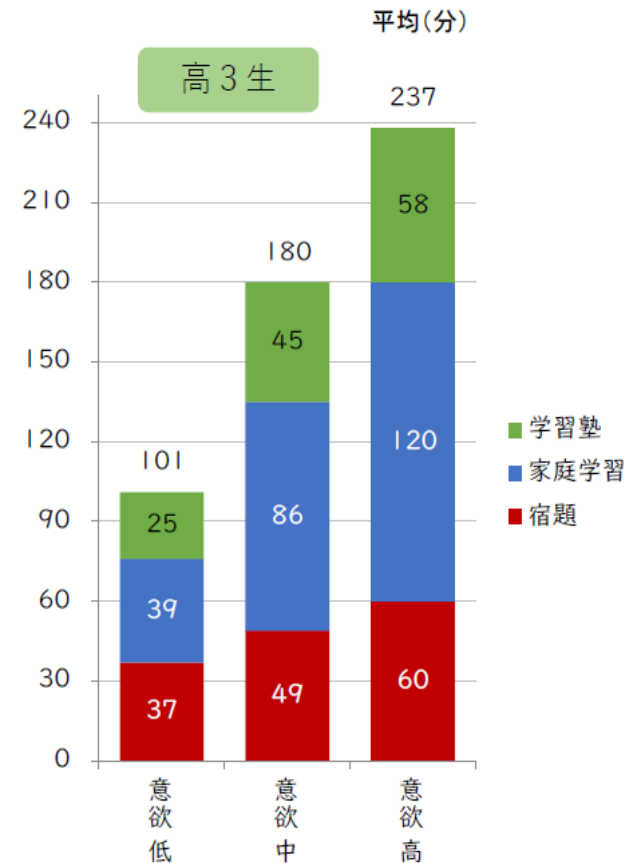
高1生



高2生



高3生

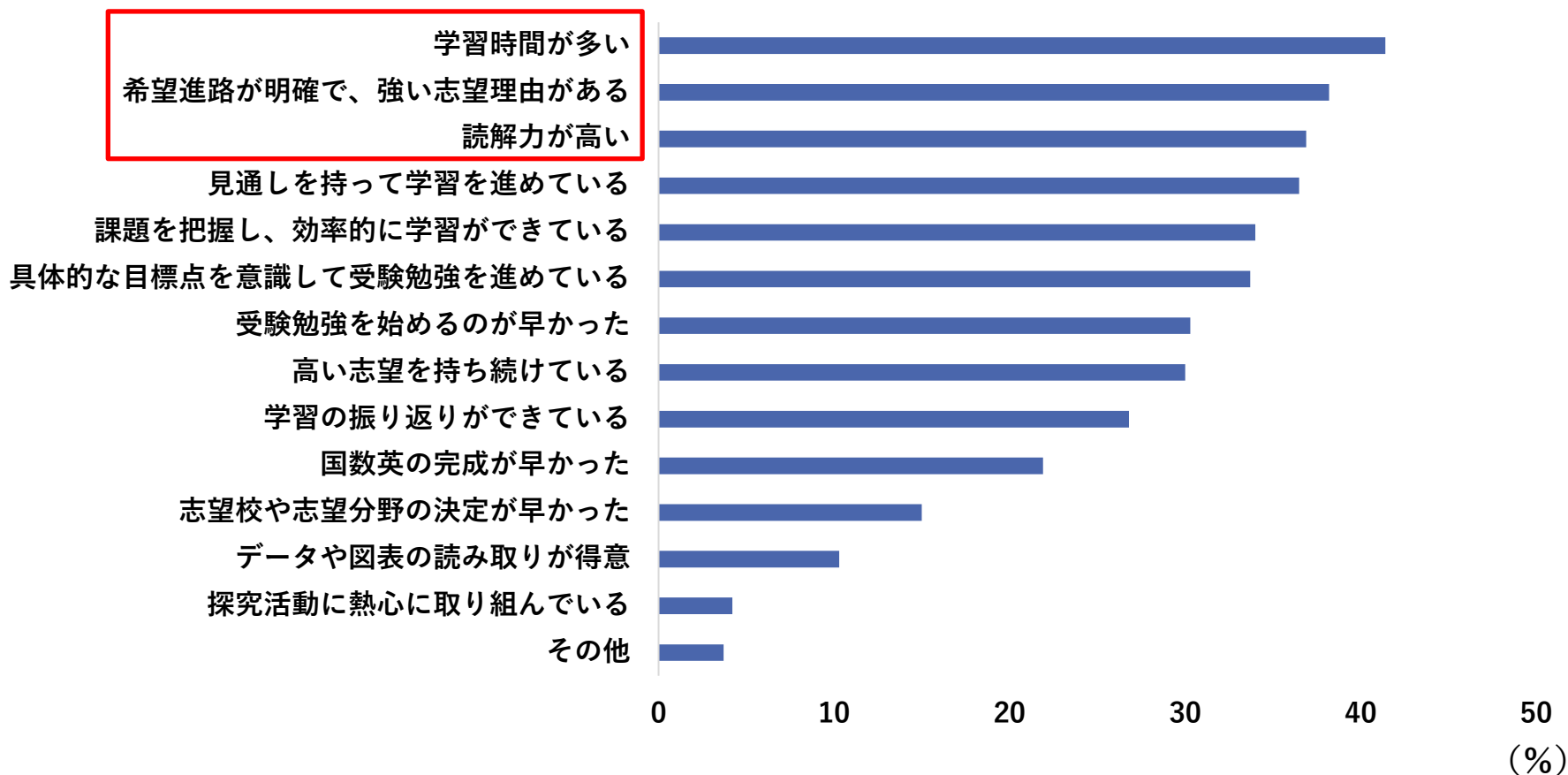


※学習意欲の「低・中・高」について・・・学習の動機づけとなる4項目（「友達に負けたくないから」「自分の希望する大学に進みたいから」「将来なりたい職業につきたいから」「新しいことを知るのが嬉しいから」）について、「とてもあてはまる～まったくあてはまらない」を4点～1点として合計。その上で、学年ごとに人数が均等になるように、学習意欲の「低・中・高」に分類した。

※東京大学社会科学研究所・ベネッセ教育総合研究所「子どもの生活と学びに関する親子調査2018」（2020.9.23）より抜粋

「学習時間の多さ」や「読解力の高さ」、  
「希望進路が明確で、強い志望理由がある」などが挙がる。

### 共通テストの結果が良かった生徒の特徴



※「新課程および教育活動全般に関する調査」（2023年3月）の中間集計値（有効回答数309）。

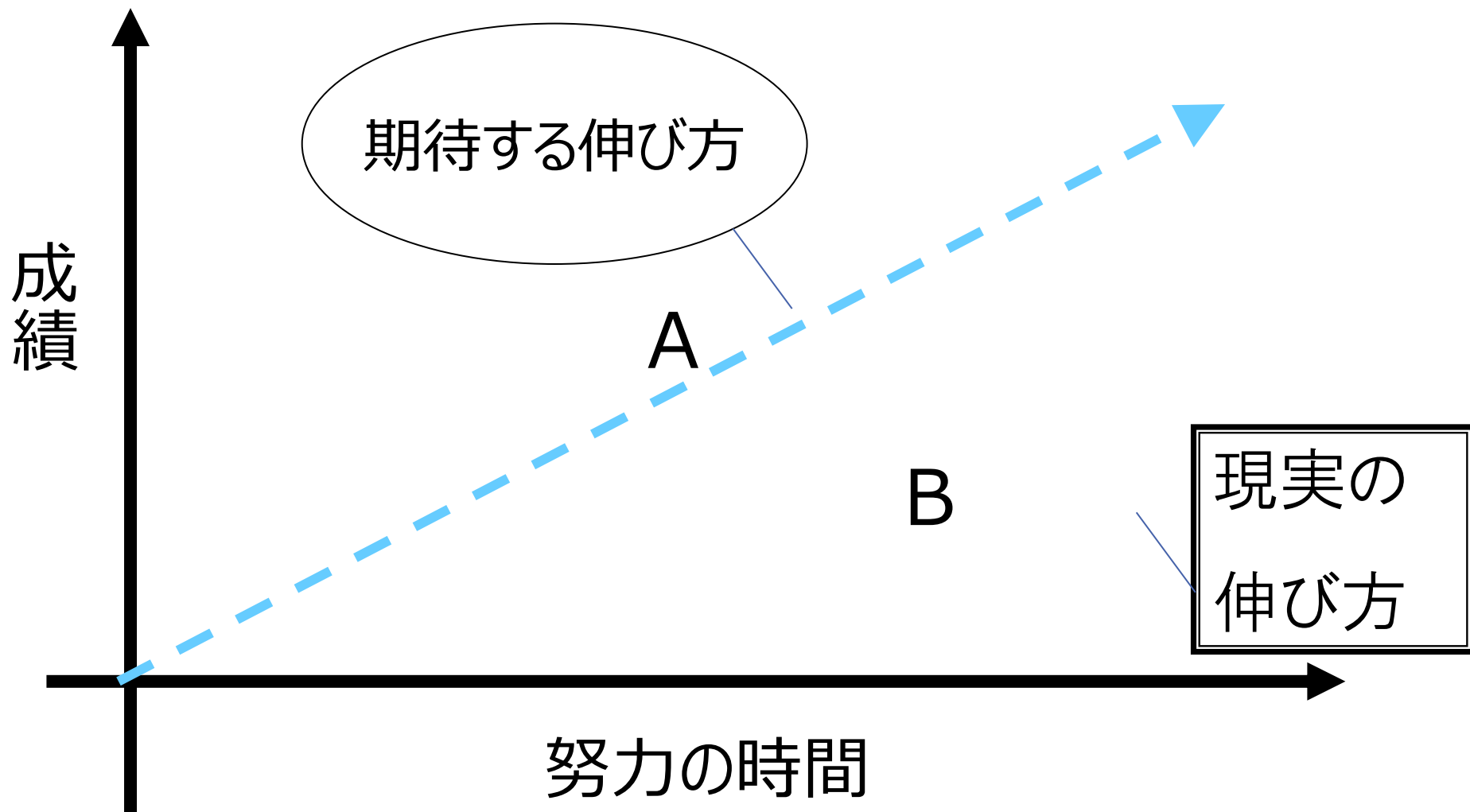
【第1 志望をあきらめる時の生徒の理由】

「判定が悪い」「判定が上がらない」「やってるのに伸びが感じられない」

判定	合格の目安
A	合格可能性80%以上
B	60%以上80%未満
C	40%以上60%未満
D	20%以上40%未満
E	20%未満

100人受験して、19人が受かるラインは\_\_\_\_\_判定！

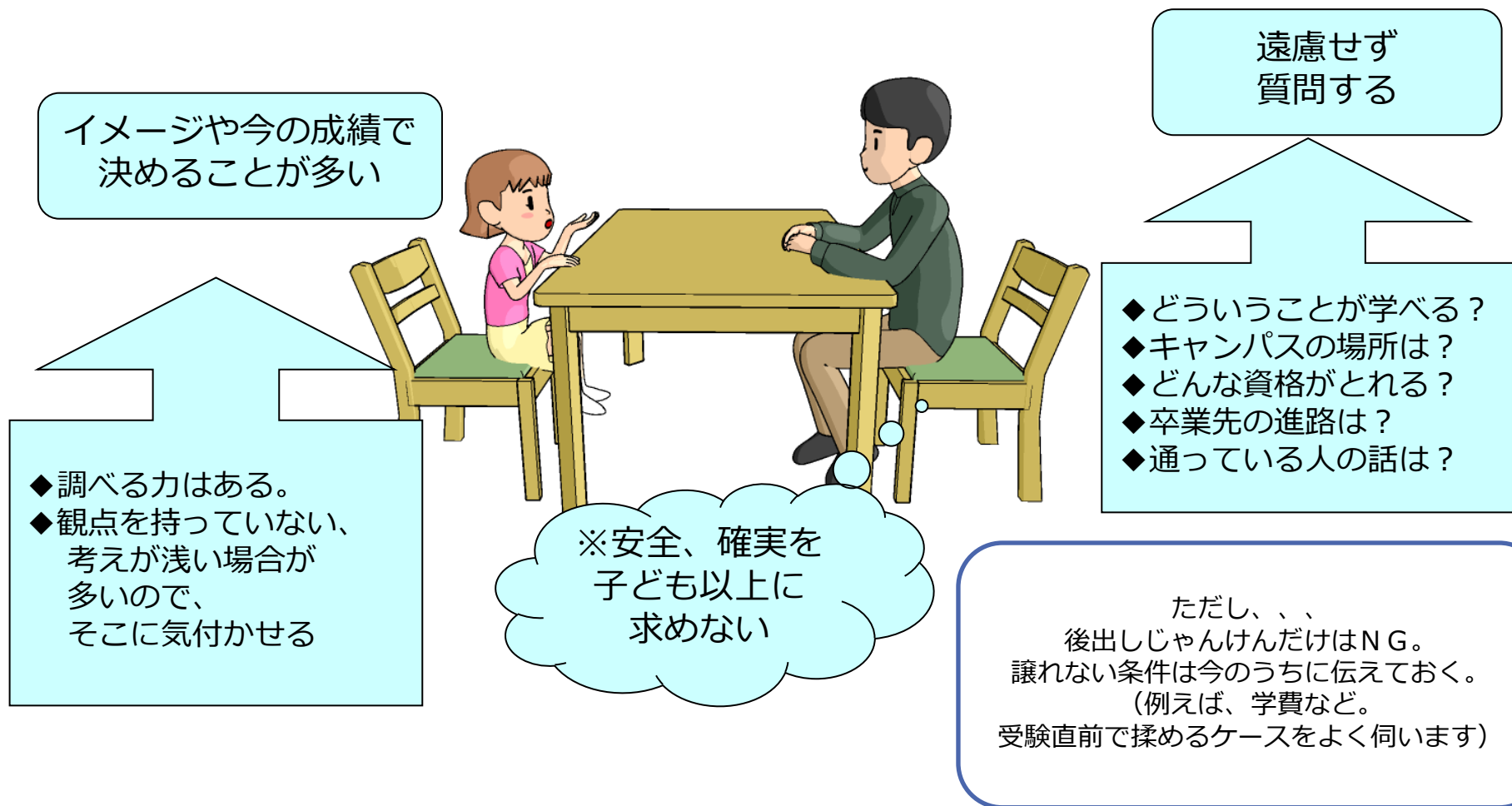
100人受験して、20人が落ちるラインは\_\_\_\_\_判定！



成績が上がるまで3カ月はかかると思って勉強に取り組むこと！

## ▶ 指示命令・教えこむのではなく、話し合う

子どもからの話を引き出す。その中に子ども自身気づきがある





特に高校生活も後半になると、ちゃんと勉強しているのか、成績が上がっているのか...など保護者の皆様も心配がつきないと思います。しかしお子様はまもなく18歳です。受験期は親子の“コミュニケーション“が希薄になったり、少しまちがった方向に進んでしまうことも。是非1人の大人として、見守りながら伴走してあげることが重要なんだと思います。

～おすすめのほどよいおせっかい～

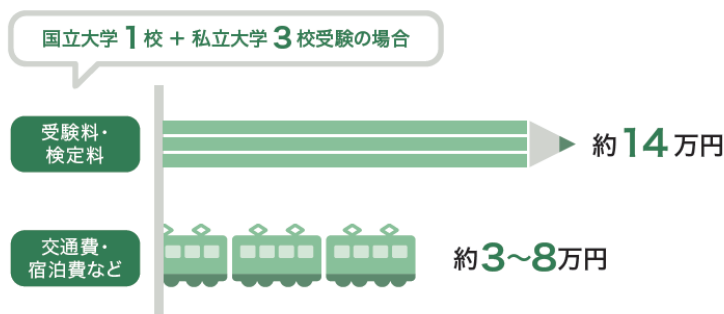
- ◆こどもが自発的に話はじめたときは、最後まで話をきいてあげる。共感する。
- ◆直接的な言葉以外で応援してあげる。
- ◆偏差値ではなく、なぜその大学や進路を目指すのかをきいてみる。共感する。
- ◆規則正しく、健康的な生活が送れるようなサポート。



## 大学受験に必要なお金 ※私立医・歯・薬学系統はさらにかかる傾向

		国公立大学		私立大学文系		私立大学理系	
		自宅生	下宿生	自宅生	下宿生	自宅生	下宿生
受験期		16万4800円	20万9300円	17万9400円	22万400円	20万6900円	24万6900円
合格～入学まで		164万6800円	226万9100円	179万1600円	245万3400円	200万3500円	265万8200円
入学～ 卒業まで	学費(4年間)	187万6100円	187万6600円	333万2260円	333万6660円	457万2263円	457万5763円
	生活費(4年間)	298万2276円	581万6640円	298万2276円	581万6640円	298万2276円	581万6640円
	生活費以外(4年間)	137万4400円	138万2400円	137万4400円	138万2400円	137万4400円	138万2400円
合計		804万4376円	1155万4040円	965万9936円	1320万9500円	1113万9339円	1467万9903円

## ※「受験」にかかる費用



### ■ 検定料・受験料の目安 受験料の割引・減免制度を利用すれば、費用の軽減も可能。

大学入学共通テスト(3教科以上受験)	1万8000円*1
大学入学共通テスト(2教科以下受験)	1万2000円*1
国公立大学個別(2次)試験	1万7000円*2
私立大学(医・歯学部を除く一般選抜)	3万～3万5000円
私立大学(医・歯学部一般選抜)	4万～6万円
私立大学(大学入学共通テスト利用入試)	1万～3万円
私立大学(医・歯学部を除く学校推薦型選抜・総合型選抜)	3万～3万5000円

\*1 大学入試センター「令和3年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト実施要項」

\*2 文部科学省「国立大学等の授業料その他の費用に関する省令」

それ以外は進研アド2020年度調べ

受験校が増えるほど費用の負担も増える。  
出願するつもりで大学・学部が納得して通えるか、  
入試の日程に無理がないかなどの確認は重要。

出典：マナビジョンブック2021「保護者版」より抜粋

©Benesse Corporation.

## ■卒業までにかかる学費 ※入学手続き時に初年度納付金を支払い済み

	国立大学*1	私立大学*2(文系)	私立大学*2(理系)	私立大学*2(医・歯学部)
授業料(年額)	53万5800円	79万3513円	111万6880円	286万7802円
施設・設備費*3(年額)	—	15万807円	17万7241円	86万2493円
年間合計	53万5800円	94万4320円	129万4121円	373万295円
2年次～卒業		×3年		×5年
<b>合計</b>	<b>160万7400円</b>	<b>283万2960円</b>	<b>388万2363円</b>	<b>1865万1475円</b>

卒業までに必要な学費は、学部によって約10倍の差になることも。

## ■大学生の1か月の生活費(全国平均)

収入	内 訳	自宅生	下宿生
	小遣い・仕送り	1万700円	7万410円
	奨学金	1万1420円	2万1130円
	アルバイト	3万7680円	2万6360円
	定職	370円	450円
	その他	2650円	3900円
<b>収入合計</b>		<b>6万2820円</b>	<b>12万2250円</b>

※各項目および合計はそれぞれの平均値のため、内訳の合計が収入・支出の合計と一致しない場合もあります。大学生協(全国大学生協連)2020年調べ

支出	内 訳	自宅生	下宿生
	食費	1万670円	2万4570円
	住居費	960円	5万2910円
	交通費	7160円	3370円
	教養娯楽費	1万750円	1万990円
	書籍費	1740円	1850円
	勉学費	1420円	1870円
	日常費	6300円	7120円
	電話代	1730円	3370円
	その他	1790円	2140円
	貯金・繰越	1万9610円	1万2990円
	<b>支出合計</b>		<b>6万2130円</b>

毎月の住居費が下宿生の大きな出費となっている。

下宿生の毎月の生活費は自宅生の2倍ほど必要。

## ■生活費以外にかかった費用の一例(2020年4～9月の有額平均値)

内 訳	自宅生	下宿生
合宿代	2万3600円	2万6800円
国内旅行	4万4200円	4万4700円
海外旅行	12万2400円	10万5100円
帰省代	2万1200円	2万3100円
留学	36万6900円	28万900円
運転免許	26万8400円	26万300円
各種スクール	6万9700円	8万300円
耐久消費財	10万8200円	10万6100円
衣料品	3万300円	3万300円
引っ越し	8万7600円	11万7500円
就職活動	3万600円	3万2800円
その他	7万9500円	9万300円
<b>半年間の合計の平均</b>	<b>17万1800円</b>	<b>17万2800円</b>

※各項目および半年間の合計の平均額はそれぞれの有額平均値のため一致しません。大学生協(全国大学生協連)2020年調べ

多くの大学生が希望する運転免許の取得。費用は誰が負担するのか事前の確認が大切。

**学費と生活費のほか、留学費用や就職活動費用なども考慮が必要。**

